開催中

丹沢写真・資料展

「丹沢～むかし・今・あした～」

2006 年 2 月 12 日（日）まで

入場無料

いま丹沢では稜線のブナが枯れ、スズダケなどの林床植生が消え、自然が大きく変質しつつあります。丹沢資料保存会は、かつての丹沢の姿を記録した写真や資料が散逸しないように保存をはかってきました。県の丹沢大山総合調査の一環として、これらの写真や資料を展示し、丹沢の未来を考えてみたいと思います。

予告

生命の星・地球博物館開館記念日事業

ミューズ・フェスタ 2006

2006 年 3 月 18 日（土）・19 日（日）

博物館の開館記念日を祝ってお祭りを行います。大人も子どもも楽しめる催しをたくさん用意しています。ぜひ気軽にご参加ください。

ライブラリー通信

宝石・貴金属大事典

ライブラリーの櫻井文庫に『宝石・貴金属大事典』（近山晶著　柏書店松原 1982 年）という本があります。日本図書館協会選定図書にもなったので、県内の図書館でも 10 館が所蔵しています。宝石素材から宝飾品技術までを網羅した事典形式の書物で 840 ページの大作にもかかわらず、近山晶氏がすべての解説文を書いています。五十音順で、巻末には欧文索引も載っています。

書名に宝石とありますが貴石、半貴石を問わず、名前の分かっている石について調べたいと思って載っていなかったことがないくらい、私が信頼をおいている本です。ラリマーやアウィナイト、パパラチャやシンハライトなど、耳にしたので調べようとしてもこの本にはあるけれど、この本にはないということが多かったのですが、この 1 冊でそれぞれがどういうものなのか調べることができました。

1995 年には『宝石宝飾大事典』という書名で全面改訂されましたが、2004 年 4 月にはその新訂第 3 版が出版されました。921 ページ、項目数 9700、挿絵図版 4600 点です。この本は県内の図書館ではまだどこも所蔵していないようです。21,000 円（税込）が安いか高いか評価の分かれるところですが、『宝石・貴金属大事典』が出版されてから 23 年もたっていることを考えると、当ライブラリーでも参考図書としてぜひそろえたい 1 冊です。

（司書　篠崎淑子）

「ウェルカム・ベア」登場

11 月 1 日より、世界最大級のアラスカヒグマの剥製が、エントランスホールで来館者の皆様をお迎えしています。

2 本脚で立ち上がった高さは、なんと 3.4 m にも達します。一緒に並んで記念写真を撮ってみませんか。

催し物のご案内

● **室内実習「ダイバーのための魚類学入門」**［博物館］
日時／①1 月 22 日（日）・29 日（日）②3 月 5 日（日）・12 日（日）
同内容で連続講座 2 回開催　9:30 ～ 16:00
対象／一般の方（大人向き）各回 10 人
申込締切／①1 月 5 日（木）②2 月 14 日（火）消印有効

● **室内実習「博物館ボランティア入門」**［博物館］
日時／1 月 26 日（木）～ 2 月 4 日（土）のうち 3 ～ 4 日間
連続講座　10:00 ～ 15:00
※分野により実施日が異なります。
分野／維管束植物・菌類・貝類・魚類・哺乳類・古生物・ライブラリー・展示解説（申込時に、希望分野を第 2 希望までご記入ください。）
定員／展示解説 10 人、その他の分野各 3 ～ 5 人
申込締切／1 月 10 日（火）消印有効

● **室内実習「岩石プレパラートを作ろう」**［博物館］
日時／2 月 11 日（土）・12 日（日）
連続講座　10:00 ～ 15:00
対象／どなたでも 10 人
申込締切／1 月 24 日（火）消印有効

● **室内実習「昆虫いろいろ講座」**［博物館］
日時／2 月 18 日（土）13:00 ～ 15:00
対象／小学 4 年生～大人
事前申込不要

催し物への参加について

上記の催し物の受講料は無料です。ただし、野外観察や実習作業を伴う講座は保険料がかかります。（1 人・1 日 50 円）また、申込締切が記してあるものは、事前に申込が必要です。応募多数の場合は抽選となります。参加方法や各行事の詳細については、下記の連絡先までお問い合わせください。ホームページでも詳細を見ることができます。

申込・問合せ先

神奈川県立生命の星・地球博物館
企画情報部企画普及課
所在地　〒 250-0031 小田原市入生田 499
電話　　0465-21-1515

ホームページ　http://www.city.odawara.kanagawa.jp/museum/g.html